



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第44期● No.158 2017年10月発行

発行責任者/会長 大田 吉宝

編集責任者/PR委員長 中澤 和明

事務局/〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

長野白樺ライオンズクラブ 第44期(2017-18年度)会長スローガン

「～奉仕の心で未来を担う青少年を支援育成しよう!～」

重点活動

- 青少年の健全育成の支援
- 地域に奉仕活動をアピールし会員増強
- 楽しく有意義な例会の開催
- 委員会主動による活気ある事業展開
- 地域社会と連携した奉仕活動

就任あいさつ

会長 大田 吉宝



ライオンズクラブ国際協会が結成されて、1世紀が過ぎ、新たな幕開けとなる次世紀に入りました。この100年間、世界そして日本も大きな変化を遂げて参りました。その間、自国あるいは自己中心主義で世界が破壊されてしまった時代もありましたが、ライオンズクラブはいつの時代においても、ライオンズの誓いの「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」を貫いてきました。

この精神を貫いてきたからこそ、ライオンズクラブは存続し続けて参りました。これからもこの精神を貫く限り永遠に存続することでしょう。

その一方で、日本の少子高齢化社会の中、多くのライオンズクラブが会員減少となっています。当クラブも例外ではありません。このような状況において、委員会が企画した奉仕活動に多くの会員の皆さんが参加して、地域の皆様にライオンズクラブの活動と奉仕の精神を理解していただき、より多くの方に、当クラブに入り奉仕活動をしたいという気持ちになっていただけたらと思います。

1年間皆様のご指導とともに、ご協力、ご支援をよろしくお願い致します。



幹事 高瀬 直樹

この度、会長L.大田吉宝の下、歴史ある長野白樺ライオンズクラブの幹事を仰せつかり、大変身の引き締まる思いです。

会長の補佐役を担うと共に、「奉仕」を念頭におきまして、今年度のスローガンの実現に向けて邁進してまいりたいと思います。微力ではございますが、努力を重ね、1年間幹事の職責を全うする所存ですので、皆様のご指導ご協力を心からお願い申し上げます。



会計 高橋 ひろ子

ライオンズクラブが101年目を迎える節目の年に、三役である会計を仰せつかりました。1年間よろしくお願い致します。2017年度の委員会年次計画、予算、クラブ年間計画も決まり、会員皆様の大切な会費をしっかりと管理していきたいと思います。

三役の役割としての△委員会やアクティビティ参加△ガバナー諮問委員会準備△長野みずすL.C特別例会参加△北見白樺L.C40周年式典参加△新年合同例会のホストetc. 皆様に教えていただきながら務めてまいりたいと思います。

TT
L.加々井 聡LT
L.宮崎 寛之会計
L.高橋 ひろ子幹事
L.高瀬 直樹会長
L.大田 吉宝第一副会長
L.小林 克己第二副会長
L.中村 秀雄第三副会長
L.福島 久

長野県児童福祉施設連盟 球技大会

YCE・青少年指導・レオ委員長 有吉 美知子

第55回長野県児童福祉施設連盟球技大会が、7月27日に須坂市北部運動公園(野球)・体育館(卓球)で行われ、当クラブからはフェアプレー賞、今回から新設された卓球個人賞を協賛いたしました。

野球の始球式は第一副会長のL.小林克己が行いました。投球練習の成果があり、キャッチャーミットまであつたかなナイスピッチングでした。

暑い中熱戦が繰り広げられ、元気一杯のプレーの連続で、野球の優勝は松代福祉寮、卓球小学生の部の優勝は松本あさひ学園、中学生以上の部優勝は松代福祉寮でした。

野球の優勝は松代福祉寮、卓球小学生の部の優勝は松本あさひ学園、中学生以上の部優勝は松代福祉寮でした。朝早くから参加していただいたライオンの皆様、ありがとうございました。我々も児童の皆さんに元気をいただきました。



試合開始のあいさつ

ボーイスカウトサマーフェスティバル参加報告

YCE・青少年指導・レオ副委員長 高島 陽子

日本ボーイスカウト長野県連盟長野第15団のサマーフェスティバルが7月29日午後、長野市戸隠高原で開かれ、小林克己第一副会長、堀込哲也市民福祉委員長、高島陽子YCE・青少年指導・レオ副委員長の3名が参加しました。

雨の中で行われた開会式では、ボーイ、カブ、ビーバーのスカウトたちをL.小林が激励し、引き続きのレクリエーションはお天気にめげず活発に動き、終始賑やか和やかでした。

保護者の方々が腕をふるって準備した夕食タイムは、ペットボトルキャップを予め持参、食事や飲み物と交換する形式のビュッフェスタイル。

プロの飲食店並みのお手製豪華メニューの数々に加え、太く長い竹の筒を組んで仕立てた本格的な流しそうめんは大いに盛り上がり、また師範の指導による特注の夏の水菓子付きでお抹茶を点てて頂くコーナーも盛況。子どもも大人も舌鼓を打ちながら、思い思いに仲間と会話し楽しむ姿があり夏休みの貴重な体験を共有できました。



挨拶をする小林第一副会長

第7回長野白樺LC presents 2017-18 Warriors Cup 8月19、20の2日間開催



男子の部観戦報告

PR委員長 中澤 和明

「バスケットボールをしたい！」中学生にプレイする場と他地域の子供たちとの交流を提供することを大会趣旨にした第7回長野白樺LC presents 2017-18 Warriors Cupが8月19、20の2日間、男子は須坂市相森中学校、女子は長野市松代中学校で大会が開催され、男女それぞれ12チーム、334名が参加し熱戦が繰り広げられました。

男子は三陽中学校が優勝し、大田会長から優勝カップとメダルが授与されました。

女子の部観戦報告

YCE・青少年指導・レオ委員長 有吉 美知子

決勝戦に進んだ、安曇野レッドサンダースと駒ヶ根から参加した赤城中学校の試合は白熱しました。いずれも部員7名のチームです。しかも赤城中は7名中5名が1年生でした。最後まで走りきり感動的でした。

優勝は安曇野レッドサンダースでしたが、1年生が5名の赤城中は来年とても楽しみです。参加していただいたライオンの皆様、ありがとうございました。

信州ブレイブウォリアーズの上田貴浩様からお礼のメールをいただきました

長野白樺ライオンズクラブ 御中

お世話になっております。

信州ブレイブウォリアーズの上田です。

今年度も長野白樺ライオンズクラブ様のご協力を賜り大会を開催することができました。

今年は男女ともに大変多くのチームからの応募があった中、男子は三陽中学校、女子は安曇野レッドサンダースが優勝で幕を閉じました。優勝した三陽中学校、安曇野レッドサンダースと信州ブレイブウォリアーズU-14は12月に行われる全国大会に出場致します。

来年度は第10回の節目の年の大会とすべく規模を拡大してまいります。今後とも引き続きよろしくお願い致します。

第19回 エコロジー大作戦・地附山公園クリーン作戦

YCE・青少年指導・レオ委員長 有吉 美知子

9月9日快晴のもと、恒例のエコロジー大作戦が地附山公園で開催されました。総勢150名を超える参加者で、新しく買ったノコギリで子ども達が生き生き森の中で木を切ってくれました。作業が終わった後の、豚汁、真夏のような暑さの中のかき氷に子ども達は満足してくれました。

このアクティビティは事前の準備、また、当日の朝早くからの作業、LPの方々のご参加というたくさんの方々のご協力があって実現できていることを実感いたしました。暑い中ご協力いただきましたライオン、LPの皆様、関係者の皆様に感謝申し上げます。



第20回 24時間テレビ チャリティー食事会

事業福祉委員長 塚原 昌夫

当クラブが支援をして20回目となる「24時間テレビチャリティー食事会」が、7月29日に長野市アークスホールで開催されました。今年は20の施設から99名の皆さんに参加いただきました。

26名のライオンと7名のLPの皆さんが朝から準備に取り掛かり、食事は定刻通り12時に中村秀雄第二副会長の「いただきます」の発声とともに始まりました。招待された皆さんは、長野県司厨士協会有志の会の皆さんが腕を振るった和食、洋食、そして中華料理を思う存分楽しみました。

食事会の最後に参加者の代表として、飯山市から参加された常岩の里ながみねの内堀一雄さん、長野県社会福祉協議会の龍野克利さんからお礼の言葉があり、食事は無事終了しました。ご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。



24時間テレビ 募金贈呈式

事業福祉委員長 塚原 昌夫

夏らしく晴天となった8月27日、NTV系列のテレビ信州で実施している「24時間テレビ」長野市若里公園ハートフル広場特設ステージで、夕方5時から長野県司厨士協会有志の会及び当クラブからテレビ信州への募金贈呈式が行われました。

長野県司厨士協会有志の会からは遠藤紀夫代表他4名、当クラブは会長L.大田吉宝、第二副会長L.中村秀雄、幹事L.高瀬直樹、会計L.高橋ひろ子、事業福祉委員長のL.塚原昌夫が参加し、大田会長がテレビ信州の盛浩二社長に募金を贈呈しました。当クラブからの募金総額は6万9,636円となりました。この募金は国内外の様々な支援活動に活用されます。贈呈式は「24時間テレビチャリティー食事会」の模様と共に長野県内で生放送されました。皆さんのご協力ありがとうございました。



24時間テレビと長野遊戯場組合で献血

保健福祉委員長 今井 剛

日本テレビ24時間テレビ協賛の献血アクティビティと薬物乱用防止運動が、今年も8月27日若里公園で実施されました。天候にも恵まれライオンの皆様のご協力により献血者も予定数を上回る68名の協力を得ることができました。暑い中ありがとうございました。実績は受付78名、献血は400mlが68名で2万7,200mlでした。

また、長野遊戯場組合がスーパーライオンズ大豆島店で行った献血でも、68人の方から2万7,200mlの協力をいただきました。ありがとうございました。



盛大に家族合同納涼例会

会員厚生委員長 宮下 知子

新たな大田会長の年度始まりの7月26日、お客様とLP 16名、レオ11名にご参加いただき、家族合同納涼親睦会を盛大に開催することができました。

オープニングアトラクションは湯谷小学校マーチングバンド。総勢30名余りの子ども達の元気な演奏から始まりました。夏休み練習の中、隊列を変えながらの演奏を聞かせていただきました。

その後は、長野みずすL.C会長のL. 東方正道からごあいさつを頂戴し、前会長のL. 鈴木秀一の「We Serve」でパー

ティーが始まりました。美味しいお食事とお酒の最中にお楽しみのビンゴ大会では、L.堀内一夫のスムーズな進行により、ステージかぶりつきの小学生レオの一喜一憂に笑いがこぼれ、多くの皆様のお手元に協賛品、景品が届きました。

至らないことも多数ありましたが、皆様のご協力により楽しい時間が過ごせましたことを感謝いたします。ありがとうございました。



大田会長からレオにプレゼント



また会う日まで



賞品をもらいニコニコ

ガバナー公式訪問報告

会 計 高橋 ひろ子

8月25日にホテル国際21で334-E地区2リジョン3ゾーンのガバナー公式訪問合同特別例会が行われました。上田城南ライオンズクラブ所属のガバナーL.山邊正重は『積極的な挑戦を！』～新たな山を求めて～をスローガンに、101年目に向け①会員増強（若手会員育成・会員維持）②ライオンズクエスト強化（地区フォーラム開催）③子供貧困問題④LCIF⑤日本・フィリピン合同医療奉仕活動の基本方針を表明されました。

当クラブからは、元地区ガバナーL.仁科良幸、2R・3Zのゾーン・チェアパーソンL.徳武良彦が地区役員として出席されました。



方針を発表する山邊ガバナー

入会あいさつ（入会日：7月26日）

L.酒井 洋二

このたび、長野白樺ライオンズクラブに入会させていただきました。趣味は、溪流釣りと二輪でふらっと走ること。妻と娘2人と犬1匹で須坂市に暮らしています。

東京のデパートで2年半働き帰郷、土木作業、カメラ関係の営業、車のシート修理業、建設作業etcを経験し、その後タイヤ業界での修行を経て、昭和63年に現在の会社を開業して現在に至っております。

先輩ライオンの皆さまのご指導とご鞭撻をよろしくお願いいたします。



L.酒井 洋二

L.刈田 英次

伝統ある長野白樺ライオンズクラブに入会させていただきましたこと、心より感謝申し上げます。私の父親も入っておりましたライオンズクラブのメンバーになり、感無量です。

家族は私と嫁、小4の娘の3人で、長野朝日放送には今年7月より東京から単身赴任で参りました。できる限り会員の皆様とも交流を深め、ライオンズクラブの名に恥じないよう、気を引き締めて、努力して参りたいと思います。

何卒、宜しく願い申し上げます。

L.刈田 英次